

## 平成29年度3学期を終えて

本日、終業式を無事終えました。皆さん、この1年を振り返ってみて、どうでしたか。何かを成し遂げ、成果を手にした人もいれば、計画通りできなくてやり残したことがある人、もう一度チャレンジしたいと思っている人等、様々だと思います。ただどんな時でも、前向きに取り組んでいってほしいと思います。

今日の終業式では、3学期に実施したアンケート調査結果と卒業生の進路について話をしました。アンケート調査結果から、ほとんどの生徒が、規則を守り、きちんとした学校生活を送っているということが窺えます。実際に皆さんに接していて、心優しく、礼儀正しい人が多いと感じています。



しかし、「家庭学習の習慣が確立しており、自ら学ぶ力が向上していますか」では、生徒自身、55%の人しか、「そう思う、だいたいそう思う」という肯定的に評価していません。自分に厳しい評価をつけている傾向はありますが、今後の課題であると思います。

勉強するにしても、部活するにしても、ただがむしゃらに突き進むだけでは、上手いかないことも多いと思います。「努力すれば必ず報われる。ただし、正しいやり方で努力する必要がある。」という言葉がありますが、その通りだと思います。時間をかけて努力しても成果が得られない場合、そのやり方をチェックしてみてください。やり方が、良くないのかもしれない。

卒業した3年次生の進路結果についても触れましたが、国公立の合格14名を含む、大学・短大進学が7割、看護医療を含む専門学校が2割、就職が1割と、「就職から国公立まで」といった幅広く自分の希望に合った進路実現をしているように感じます。

自分のやりたいことがあるために、大学進学という道を選ばないで、敢えて専門学校を選択した人もいますし、この教授の下で勉強したいということで、遠くの国立大学を受験した人もいます。自分の進路をしっかり考えた結果であり、総合学科での良さが表れていると思います。

皆さんは、4月からそれぞれ一つ上の年次になりますが、始業式に向けて、心身ともに準備をしておいて欲しいと願っています。

